

2. まだしゃべれない赤ちゃんに、どう声をかければいいのか悩んでいます。

赤ちゃんの耳は難聴などがない限り生まれた時から（胎児の時）聞こえています。耳（聴力）以外の体のほとんどが未熟で、個人差はありますが成長発達していきます。赤ちゃんの時から聞こえている耳も、日々の声かけで初めて、「聞こえている耳」から「聴く耳」になっていきます。身近な大人を認識し、言葉獲得の準備をしているのです。

ご飯を食べさせる時に「ごはんを食べようね」「おいしかったね」と、オムツをかえる時に「きれいにしようね」「きれになって良かったね」と、言葉と動作を一緒に繰り返し伝えることが大切です。最初の言葉が、2～3歳になるとしっかりした言葉になって、子どもとの会話が楽しめるようになります。

意思を伝え、知識を身につけ、コミュニケーションの手段として言葉を使うのは人間だけであり、言葉は人としての生活を支える大切なものです。赤ちゃんがまだしゃべらないからと言わず、たくさん笑顔でしゃべってあげてください。

